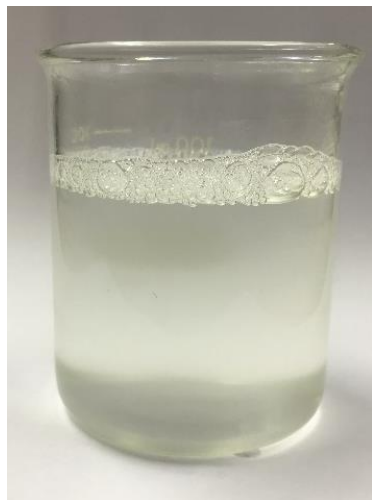


製品名：石膏溶解液クリーンプasterTY-28



外観：無色透明・混濁液

臭気：わずかな特異臭

用途：鑄造用石膏型の溶解／付着した石膏の除去

特徴：製品成分が生分解性の為、取扱・廃棄が容易。
製品pHが中性の為、金属腐食が少ない。

使用方法：①石膏及び石膏の付着したものをクリーンプasterへ浸漬
(除去したい石膏の量などに応じて原液～5倍希釈程度)

②石膏が分解するまで放置
(20～40℃:温度が高いほど溶解力が増します。)

③液を廃棄し、水洗を行う

※クリーンプasterに浸漬することによって石膏成分が水に溶けやすくなります。

廃棄方法：固形物は新聞紙等の上で乾燥させてから廃棄。

液は多量の水道水で薄めながら下水へ流してください。

注意点：製品pHは中性ですが眼鏡・手袋等の保護具を使用して取扱ください。

高温・高濃度で長時間漬け込みますとゴム・プラスチック・金属等を腐食させる可能性がございますのでご注意願います。

< 試験データ >

内容 : 弊社石膏溶解液(クリーンプラスター)と各キレート剤の石膏とアルミに対する影響を試験した。

	検討サンプル	水溶液pH	生分解性
①	クリーンプラスター	中性	有り
②	10%EDTA※水溶液	中性	無し
③	20%クエン酸水溶液	弱酸性	有り

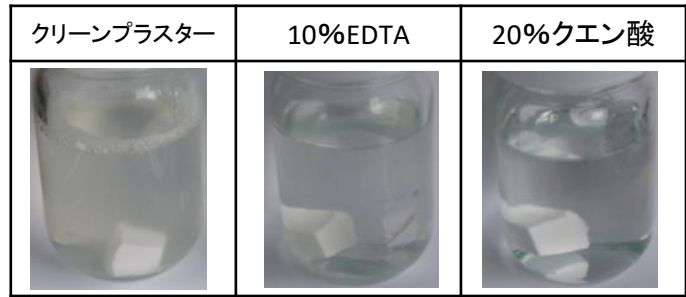
※EDTA : エチレンジアミン四酢酸ナトリウム

試験方法 : 各水溶液100gに石膏3.04gとアルミホイルを浸漬して時間ごとの溶解状況を評価した。(液温 : 20°C~25°C)

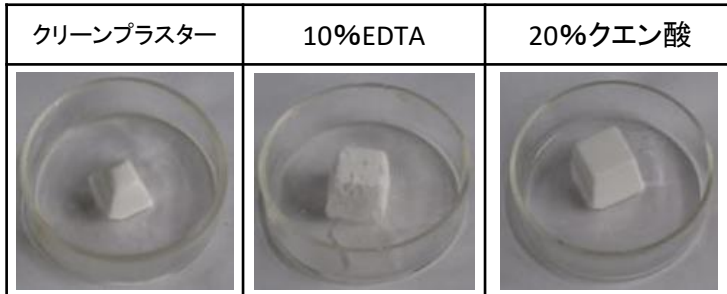
<初期>



<浸漬状態>



<浸漬24時間後>



<96時間後>



結果 : クリーンプラスターのみが石膏3.04gを完全に溶解・崩壊する。
EDTA水溶液は、わずかに石膏が溶解する。
クエン酸水溶液は、石膏に対してほぼ影響がない。
各水溶液のアルミホイルに対する影響は見られない。